

修了の言葉



私たちは、少年消防クラブの活動で、たくさんのことを学びました。

まず、消火訓練では、万が一、火事起きた時の対応を学ぶことができました。火災が発生しないことが一番ですので、火災の原因となる火遊びなどはしないように、気を付けて生活していきます。

次に心肺蘇生講習会では、勇気をもって行動する大切さを学ぶことができました。誰かが倒れているのを発見した時に、近くの大人に助けを求めるなどの行動を取っていきます。

中学校でも少年防災クラブの活動があります。中学校では自分の命を守るだけでなく、誰かの命を守ることができるように、しっかりと学んでいきたいと思えます。

消防署員の方々、これまで本当にありがとうございました。

少年消防クラブ 副団長



新たなステージへ向かって



左から昆野署長、遠藤消防士、菊地消防士、芳賀消防士



校長先生の挨拶



中学校の活動についての説明



昆野誠署長より団長が修了証を授与

2月25日(木)2校時、入谷小学校多目的室において、少年消防クラブ修了式が行われました。式では、少年クラブを代表して団長に修了証が授与されました。例年は、一人一人に渡される修了証も感染症対策により代表の授与となりました。また、今回の6年生は、平成29年度にクラブが発足して4回目の修了生となります。校長先生から「災害に遭った時に『自分の身を守る方法を知っている』と答えられるのは3年生から少年消防クラブの活動を通してきた成果です。」とお話をいただきました。続いて、南三陸消防署長様からは「中学校に入っても少年防災クラブがあります。クラブの活動はもちろんのこと、様々なことに挑戦して人間的に成長してほしい。」と励ましの言葉をいただきました。今回は、はじめての試みとして消防署の方から中学校での『防災クラブ』の活動について画像を用いた説明をいただきました。規律訓練や災害時に必要な野外体験や救急法などの話がありました。式の最後には、副団長の『修了の言葉』があり、これまでは、副団長の『修了の言葉』があり、これまでの活動で学んだことと中学校での活動に向けての抱負が話されました。

活動を通して人間的な成長を



第28号 発行元 入谷小CS推進委員会編集部

知ってる？入谷のこと

2月18日(木)5校時、3年生の学習参観は総合的な学習の時間の発表会を行いました。「入谷地域の安全」と「身近な保存食」をまとめた発表会を行いました。3年生の子供たちは地域を歩いて調べた結果や干し柿や味噌づくり体験から学んだことを発表しました。発表では、大きな模造紙にまとめただけでなく、タブレットを使ってプレゼンを行うなどの工夫が見られました。発表当日は、味噌づくりでお世話になった佐藤貞美様に来ていただきました。例年行っていた味噌の調理はできませんでしたが、子供たちの発表にお越しいただきました。ありがとうございました。



佐藤貞美様



佐藤秀子様



佐藤きみ子様



2月18日(木)2校時より、4年生の総合的な学習の時間で行っている養蚕体験のまとめとして、繭細工を行いました。当日は、『シルクレディース』の皆さんに外部講師としてお出でいただきました。先日、きれいに染めた繭を使ってコサージュとタコの置物作りを行いました。3人の先生方の御指導により可愛い作品ができました。送る会でプレゼントとして卒業生に送られます。卒業式で、卒業生の胸に身に付けられ式に花を添えることとなります。今回の活動では、4年生の学年PTAとして、お家の方々もコサージュ作りに参加しました。はじめは、「本当にできるかな？」と話していたお母さん方も一心不乱に取り組み姿が見られ、時間一杯まで作品を作っていました。最後は、講師のみなさんと一緒に参加者全員で記念撮影をして活動を終了しました。講師の先生のおかげで、楽しい活動となりました。

タコさんです



ホームページへのQRコード



和気あいあい

素晴らしい作品の数々



田中定子様